

中厚板用高効率ファイバーレーザ

FIBERTEC

ラック&ピニオン駆動で加速度1Gを実現した、定尺ハウジングタイプの中厚板用ファイバーレーザ切断機です。最大早送り速度は100m/minと、従来のレーザ切断機より生産効率が飛躍的に向上します。



Overview

FIBERGRAPHのメリットを継承しつつ、100m/minでの高速移動を可能にし、生産効率を更に追求しました。剛性の高いフレームと高出力サーボの組合せにより最大1Gの加減速でコーナを処理し、輪郭精度を高め微細加工なしでシャープなコーナー切断を可能にします。また、ラック&ピニオンで高速化を図る事で、リニアドライブ方式に比べインシャルコストと電気消費量を抑えています。

5×10と8×20の2サイズをご用意しました。機能的でコンパクトなハウジングタイプなので、限られたスペースへの設置が可能です。定尺中厚板のレーザ切断をFIBERTECが一手に引き受けます。また、パレットチェンジャーを標準装備し、ストッカーオプションとの連動で更に生産性を高めます。



ストッカー



機体正面

Feature

- 発振器は2kW、3kW、5kW、6kWをご用意。
- ピアシング時間はCO₂比約1/2。
- 発振器及びチラーユニットの消費電力はCO₂比約1/3。
- ランニングコストはCO₂比約1/2。
- 経時変化が少なく頻繁な諸元調整が不要。
- 保護ガラスを装着し、集光レンズへのダメージを低減。
- 引出し式ノロ取りバケットを標準装備。
- 製品取出し用定盤下コンベヤをオプション装備。
- ストッカー連動システムへの拡張で更に生産性向上。

FIBERTEC主仕様

型式	FIBERTEC-XX20Z	FIBERTEC-XX30Z	FIBERTEC-XX50Z	FIBERTEC-XX60Z	
発振器	YLS-2000	FF3000i-A	YLS-5000	FF6000i-A	
定格出力	2000W	3000W	5000W	6000W	
レーザの種類	ファイバーレーザ				
構造	門型・定尺ハウジング				
CNC	FANUC Series 31i				
有効切断エリア (W×L)	5×10仕様	1550×3080mm			
	8×20仕様	2500×6100mm			
最大切断速度	15000mm/min				
最大早送り速度	100000mm/min				
最大トーチ上下速度	手動送り時:3000mm/min 自動運転時:20000mm/min				
切断可能板厚	軟鋼	3.2~19mm	3.2~22mm	3.2~32mm	3.2~36mm
	ステンレス	1.5~8mm	1.5~12mm	1.5~28mm	1.5~30mm
パレットチェンジャー移動速度	20000mm/min				

※切断可能板厚範囲はレーザ鋼板 □100×100(コーナーR付)が条件となります。